

## タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成26年12月6日（土）午後3時～4時38分  
会 場 鶴ヶ岡コミュニティセンター（鶴ヶ岡4丁目町会）  
天 気 くもり  
参加者 21人



### 主な意見等

参加者 ふじみ野市はひとことで言うとどんなまちですか。富士山がきれいにみえるまちでしょうか。強いていえばプール事故で有名になってしまいましたが、あまり認知されていないと思います。

市 長 住みやすい、比較的災害のないまちだと思います。竜巻の発生確率も低く、洪水についても若干雨水処理に問題がある地域もありますが割と大丈夫ですし、地盤が固いため、地震にも比較的強いです。

参加者 老人向けの施策が多すぎます。老人の投票に迎合しているのではないのでしょうか。老人の医療費を具体的な数字で教えてください。また、教育レベルを上げてほしいと思います。そのために、学校別の順位を数字で示してほしいです。具体的な数字が出ないと評価できません。

市 長 高齢者の医療費の具体的な数字は今お示しできませんが、国民健康保険の医療給付は予算ベースでおよそ63億円です。また、医療ではありませんが介護給付が増えており、平成26年度予算で約53億円です。

参加者 今の老人は、私も含めてですが甘え過ぎではないのでしょうか。昔は一生懸命に生きていました。老人に厳しく、将来のある若者に優しくしてほしい。

市長 ありがたい提案です。国の例でいいますと、障がい者のための予算が低いのは、国民全体に占める障がい者の方の割合が少ないからだと思います。全体的にみると得票に結びつきやすい層向けの施策に力を入れるということもありますね。いわゆる投票行動に結びつくものに目が向きやすいということです。私はそれは違うと思います、子どもを優先に考えています。教育についても、エアコンの整備の例をとってもそうですが、本来は国費で義務教育の最低限の環境を整えなければいけないのに、あまりウエイトが置かれていません。その中でふじみ野市は子ども優先の施策をとり、子育てしやすいまちづくりを行っています。その成果もあつてのことと思いますが、2市1町では一番人口が増えており、転入人口の75%は子育て世代となっています。

参加者 鶴ヶ岡保育所は今後どうなるのか、予定を教えてください。

市長 公立保育所の耐震診断をしたところ、国の基準は2階建500㎡以上が対象で、他の自治体が対象に満たない施設については耐震診断をしていない中、ふじみ野市では全ての保育所で耐震診断を行いました。その結果、亀居、西、鶴ヶ岡、亀久保の4保育所で耐震性が足りませんでした。そこで耐震補強工事をするか、他の保育所に移っていただくか検討したところ、来年は3つの民間保育園が建つことや、国が民間の施設を優先する策をとっていて公立保育所に対しては補助金が出ないことなどから、亀居保育所と西保育所は廃止し、4月に民間保育園に移っていただくことになりました。鶴ヶ岡保育所と亀久保保育所はその次に耐震性が良くないので廃止し、他の保育園に移っていただく予定です。受け皿の民間保育園が決まっていますが、決まったらお知らせいたします。再来年に向けて子どもたちを安全な場所に移したいと思っています。

参加者 人口が増えていますが、水道水に余裕はありますか。質的に維持できますか。長時間の停電に対応できますか。

市長 水道水の量につきましては、ふじみ野市には上福岡浄水場と大井浄水場の2つの浄水場がありまして、県水である荒川の水と、市の地下水を混ぜて供給しており、上質な水を十分確保できていると思います。長期の停電については、浄水場には自家発電があり、対応できます。また、毎年2億円規模の管の入れ替え工事を定期的に行っているため、水道管はかなり耐えられるようになっています。

参加者 福岡高校跡地の利用方法については決まっていますか。また、公開事業評価を傍聴しましたが、情けない印象を受けました。地域のことを知らない人が、町会に対する補助金なんていらなとか言っていて、これでは話にならないと思い、帰ってきてしまいました。誰か町会のことについて説明できる人がいた方がよいと思います。

市長 福岡高校跡地の利用方法はまだ決定していません。せっかくの資産を活用しない手はありません。なんとか活用したいと思っています。福岡高校は県の所有ですが、県は市に買ってほしいという意向です。知事に値段の交渉も含め何度も会いに行っています。維持費をどうするのか、校舎をどう活用するのか、保育所は作れないかなど検討しているところですが、現在、民間で活用してもらって賃料を取ることにも検討しています。国土交通省の補助金を使って民間に調査委託しているのですが、もう少しで報告が出ると思います。そろそろ値段の交渉に入ろうと思っています。

公開事業評価についてですが、町会活動をやっていない人に分かるのかという不信や不満もあると思います。申し訳ないのですが実はそこがポイントです。役所でも、前例踏襲を見直さなくてはいけないという課題があります。町会についても、今の若い人はこう考えている、市民目線からだとこう見えるということが公開事業評価で知ることができます。市民からの意見をそのまま施策に反映するわけではないのですが、参考にしております。また、現在町会・自治会への加入率が30数%となっております。加入率30%台は問題ですので、なんとか行政でも加入促進策を考えていきたいと思っています。

参加者 今、衆議院総選挙をやっていますが、低投票率が全国的に問題になっていますね。中学校で模擬投票をやらせるというのはどうでしょうか。鉄は熱いうちにといいますが、若いうちに経験すれば、選挙に対して興味をもつのではないのでしょうか。ふじみ野市が先駆けてやれば良いと思います。投票率20%台は恥です。若い人の投票率が低いというのは、意見が反映されないからではないのでしょうか。教育委員会の協力は必要になりますが、どうでしょうか。

市長 中学生レベルで、自分たちが主権者だということ、国の仕組みについて学ばせることは必要ですね。教育委員会とも協議していきたいと思っています。教育の中立性や教育委員会のあり方の問題などがあり、すぐに形にできるかわかりませんが、検討していきたいと思っています。

参加者 市の土地の利用方法についてなのですが、相続税対策でアパートがたくさん建っ

ています。住みやすいからというより家賃が安いから人が来るのではないのでしょうか。将来像や基本方針をもってはどうでしょうか。建物を建てるときの規制をした方がいいと思います。近所は緑化地域がなくなりほとんどアパートが建ってしまいました。ビジョン、ルールがなさすぎます。

市長 個々の財産に及ぶことですが、これまで市としては規制できる強制力がない中でも、緑化保全に力を入れてきたと考えています。都市計画道路については、計画線上に住宅が立ち並んでいるので、実現性が低いと思っています。また、大井町時代は農地の税制優遇がありました。市になったときにそれがなくなり、駆け込みで生産緑地指定がありました。相続税対策は規制が難しいですが、計画的に考えなくてはいけないというのはおっしゃるとおりだと思います。

参加者 分館、図書館などの公共施設が月曜日にいっせいに使えなくなり、月曜日が空いていないことで皆さんの都合が合わないなど支障があります。地域活動が停滞してしまいます。民間業者に管理させる今の時代、休みの日があるというのはおかしいと思うのですが、対策は考えていますか。

市長 今度、上福岡図書館が指定管理になって、隔週で月曜日も開館したり時間延長になったりします。大井図書館もサービスの向上につながると考えています。本来、合併したまちとしては上福岡図書館と大井図書館を1つに統合したいのですが、皆さんの利便性などを考えると当面は難しく、なるべくコストを減らし利便性を高めていくという考え方でやっています。分館につきましては、現在ほとんどの皆さんが減免ということで利用料が無料となっていますが、受益と負担という面で考えると、負担金を払ってもらうことで維持していく、皆さんの資産を皆さんで維持していくということが望ましいと思います。そうやって経費を節減した上で、利便性を上げていこうということで毎週月曜日の休館を隔週にしようという話になっていければ良いと思います。今のご意見も記録に留めさせていただき、今後の参考にさせていただきます。

参加者 宮崎の延岡はマラソンが盛んで、1キロごとに区切りがあったり時計があったりするマラソンコースがあります。自然と走る人が増えてマラソンが盛んになったり歩く人が多くなったりすることで健康が維持され医療費が少なくなっています。ふじみ野市もそういうものを作ってほしいと思います。新しくできたお風呂があるエコパ周辺に目印と時計がある散歩コースをつくってほしいです。コストもあまりかからないと思いますので、ぜひふじみ野市でもやっていただきたいと思います。

市長　市民便利帳の中にウォーキングマップというものがあって、キロ数を書いてありますが、現地に表示し、エコパをゴールにするといいでしょうか。コースを作るとは効果があると思います。親水公園と同様なものを増やすのもいいかと思います。